

第50回鴨川府民会議（書面会議）に係るメンバー意見等について

1 書面会議議事

- (1) 御蔭橋改築事業について
- (2) 魚道の設置について
- (3) オオバナミズキンバイ駆除活動の結果について
- (4) 鴨川四季の日について

2 意見・質問等受付期間

令和2年12月18日～令和3年1月13日

3 意見等

提出順、敬称略

氏名	意見等の内容（要旨）
杉江貞昭 (P3)	<p>【御蔭橋改築後「橋梁下の活用」】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街や小学校、地域住民と連携し、文化等の発信基地の様な位置づけで、御蔭橋の左岸橋梁下に展示スペースを設け、地域に点在する歴史、文化、観光等の紹介をすればどうか。両岸の小学校が鴨川環境学習等の学習発表展示コーナーとして活用していただくことにより、地域の環境に関心をもっていただける。ホームレス対策にもなる。地域住民の協力を得て、定期的に清掃を行うこととすればどうか。鴨川を美しくする会としても協力したい。
藤井正博 (P4)	<p>【御蔭橋改築事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の府民会議の資料を見るまで、改築のことを全く知らなかった。 ・工事中とか開通した写真を、府民だよりに紹介してほしい。 <p>【魚道の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川に鮎が遡上しているとは初耳だった。 ・魚道は清流という鴨川のイメージアップのための格好作り、あるいは河川法が改正されて設置しなければならない義務づけのためと思っていた。鮎が遡上する写真を府民だよりの表紙に載せてほしい。 <p>【オオバナミズキンバイ駆除活動の結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堤防の除草作業のように、京都府が業務として定期的に発注して駆除活動をすればよいと思った。

氏名	意見等の内容（要旨）
土居好江 (P5)	<p>【魚道の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鴨川に鮎が遡上することをご存じない方が多く、鴨川の恵みをもっと広報できないかと思っている。ニュース等で取り上げていただけるよう、プレスリリースをすればどうか。
	<p>【多言語での情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍であるからこそ、多言語での発信をお願いしたい。京都府国際課に依頼すれば、経費もかからないのではないか。

御園橋改築後「橋梁下の活用」について

令和2年12月23日

鴨川を美しくする会

事務局長 杉江貞昭

地域住民長年の夢であった御園橋の拡幅、慢性的な車の渋滞箇所でも昭和42年頃から、30年近く御園橋を利用していた者としては大変喜ばしいことです。御園橋の左岸側には世界遺産の上賀茂神社と神社境内を流れる「ならの小川」、その下流に流れる「明神川」で川に沿って立ち並ぶ社家等が京都市の「伝統的建造物保存地区」されています。

又、燕子花(カキツバタ)で有名な「大田神社」などがあります。

右岸側には天正19年(1591)に豊臣秀吉によって造られた「御土居」は鴨川の氾濫や外敵から都を守る防壁となった。

現在、御園橋の少し南(市立加茂川中学校北側)に「御土居」の一部があり、昭和5年(1930)に史跡に指定されている。

又、西賀茂には正伝寺を始め様々な神社仏閣があります。

この様に恵まれた環境に隣接している商店街や兩岸の小学校(市立上賀茂小学校・市立大宮小学校)等、地域住民と連携し、文化等の発信基地の様な位置づけで御園橋の左岸橋梁下に展示スペースを設け地域に点在する歴史、文化、観光等の紹介をする。

兩岸の小学校については鴨川環境学習等の学習発表展示コーナーとして活用をして頂き、鴨川「御園橋」を通じて地域の環境に関心を持って頂きたいです。上記に記載した計画が実現すれば多くの人々が河川敷にジョギングや散策に来られ憩いの場となり、ホームレス対策にもなると思います。

尚、展示付近の環境保全については兩岸地域住民等のご協力を得て定期的に美化活動は如何ですか、当会としても協力をしたいと思っています。

【藤井正博氏】

第50回鴨川府民会議（書面会議）について

資料をお送り頂き、有難うございました。1～4の議事について、読ませて頂き、特に意見という程のものはありません。

読後の感想を以下に示します。

1 御蔭橋改築事業について

11月8日、河川美化展で府立植物園に行った後、自転車で賀茂川左岸を上りました。8年ぶりに上賀茂神社に行こうと右折しようと思ったら、左側にきれいで、広い橋と道路が見えたので、止まって見てしまいました。新しい京都縦貫自動車道が出来たのかと思いました。府民会議の資料を見るまで、改築のことを全く知らなかったので、工事中とか開通しましたの写真を「きょうと府民だより」に紹介して下さっていたら良かったのと思いました。

2 魚道の設置について

三条と荒神口に魚道が設置されているのは、鴨川右岸を自転車で走っている時に気づきました。今まで、コイはよく見かけました。また台風などの大雨の後、川べりにオイカワが集まっているのは見ました。(竿で釣りをする方はおられましたが)鴨川にアユが遡上しているとは初耳でした。魚道は清流という鴨川のイメージアップのための格好作り、或いは河川の法律が改正されて設置しなければならない義務付けのためと思っていました。アユが遡上する写真を府民だよりの表紙に載せて下さい。

3 オオバナミズキンバイ駆除活動の結果について

七条大橋はよく通るので見てきました。前から生えていた植物なので、これが駆除対象かと思いました。鴨川流域ネットワークさんとかが主体となって活動されていますが、(一社)となっているので、公共団体というより民間団体ですね？。堤防の除草作業のように、京都府が業務として定期的に発注して駆除活動をすればよいと思いました。先日、府民会議に初めて出席させて頂いて、鴨川を美しくする会などの関連団体さんも多いことを知り、その活動内容や組織内での役割を知らない一般府民の公募委員が思いつくままに意見を言ったら混乱するなと思いました。

以上です。

【土居好江氏】

第50回鴨川府民会議（書面会議）意見について

1 魚道の設置について

鴨川が鮎が遡上することをご存じない方が多く、この川の恵みをもっと広報できないかと思っております。ニュース等で取り上げて頂けるよう、プレスリリースをされたら如何でしょうか。

2 多言語での情報発信について

鴨川府民会議創設から申し上げていることですが、コロナ禍であるからこそ、多言語での発信をお願い申し上げます。国際課の外国人職員の方に翻訳して頂ければ経費も掛からないと思います。